

## 1 社会・治安情勢

- アラスカ州の治安情勢に大きな変化は見られない。
- 学校を標的にした脅迫電話が報告されている。

## 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) アラスカ州の人口の半数を占めるアンカレジ市について、同市警の報告によれば、4～6月の凶悪犯罪は928件発生した(1～3月期から25%減少)。

殺人	5件	(前期比 64%減)
性的暴行	67件	(同 38%減)
強盗	105件	(同 18%増)
暴行傷害	402件	(同 43%減)
侵入窃盗	320件	(同 4%増)
放火	29件	(同123%増)

### (2) 邦人被害事案

情報には接していない。

### (3) 邦人以外の被害事案

(ア) 4月15日、アンカレジ市東部のガソリン・スタンドにおいて、2人組の少年が催涙スプレーとナイフで店員を脅し、現金を強奪する事件が発生した(少年2人は逃走中、付近の住人によって捕らえられ警察に引き渡された)。

(イ) 5月14日、アンカレジ市内の住宅において、20代の夫婦と幼児2人が殺害のされているのが発見された。捜査では、家庭内暴力に関連し、加害者は殺害後に自殺を図ったと見られている。

(ウ) 6月8日、コディアック市において、7歳の児童に性的暴行を加えた19歳の少年が逮捕された。

(エ) 6月29日、グレイリング村において、児童2人(6歳と7歳)が学校に放火する事件が発生した。

## 3 テロ・爆弾事件発生状況

当該情報には接していない。

#### 4 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 4月15日、キナイ市内の公立高校において、15歳の生徒が生命を脅かす内容のテキストメッセージを他生徒に送り付けたことで、同校及び近接の中学校が一時閉鎖する騒動があった。

(2) 5月初旬から中旬にかけて、学校を標的とした脅迫電話騒動がジュノー、アンカレジ、フェアバンクス及びタルキートナで相次いで発生した（報道によれば、警察はいたずら電話の可能性が強いとコメントしている）。

#### 5 日本企業の安全に関する諸問題

情報には接していない。